

2025年  
新春号

# 広報ああしす



社会福祉法人みやぎ会  
介護老人保健施設とわだ



青森県認証  
介護サービス事業所

十和田市大字洞内字長田 60-6 電話 0176-27-3131 FAX 0176-27-3139  
Email [jimu-towada@sg-miyagikai.or.jp](mailto:jimu-towada@sg-miyagikai.or.jp) Facebook「介護老人保健施設とわだ」で検索



Instagram



YouTube

# 事務長ごあいさつ



介護老人保健施設とわだ  
事務長 小笠原 亨

日頃は当施設の運営にご理解とご協力頂き、誠にありがとうございます。

今回の老健とわだ広報誌は、年度末での発行となりました。

年度の老健とわだ活動のまとめと次年度に向けての意気込みを紙面にご紹介できたらと思っております。よろしければご意見なども頂ければ幸いです。

2025年を迎える、介護保険制度も開始から25年経ちました。

介護サービスを取り巻く、利用者様・地域の皆様・介護事業所・行政等の環境も、大きくかつ急激に変化しておりますが、今後も質向上に取り組み皆様のご要望に応えられるよう努めてまいります。

さて2025年度、老健とわだは「介護老人保健施設」「通所リハビリテーション」の役割である、利用者様の在宅生活継続支援について改めてサービスを強化してまいります。多様なニーズに応えるべくリハビリの充実を図ります。また在宅生活を支えるケアマネージャー・訪問介護・けやき荘とも一体となり地域貢献に努めてまいります。

今後ともよろしくお願ひいたします。

## 老健とわだ祭り開幕 10月20日



職員による「よさこい」・「南三味」様が祭りを盛り上げました

# 老健とわだ 入所プランのご提案

当施設では、様々な入所のプランを提案しています。利用者様の「家で過ごしたい」、ご家族様の「リフレッシュしたい」「仕事をしたい」等々、互いを思いやる心を継続できるよう支援いたします。是非、ご相談下さい。

パターン		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
季節プラン	A		↑ ご入所期間						↑ ご入所期間				
	B			↑ ご入所期間			↑ ご入所期間			↑ ご入所期間			
	C				↑ ご入所期間								
定期利用プラン	D	↑ ご入所期間						↑ ご入所期間					
	E	↑ ご入所期間						↑ ご入所期間					
	F	↑ ご入所期間						↑ ご入所期間					
	G	↑ ご入所期間			↑ ご入所期間			↑ ご入所期間					
他	H												
	例	↑ ご入所期間			↑ ご入所期間			↑ ご入所期間					

パターン別入所方法		
季節プラン	A(越冬：11月～5月の間の数ヶ月間)	家が寒くて…。冬でも体を動かして春は元気に自宅へ！
	B(農繁期：1～2ヶ月ずつ)	播種（種蒔き）や収穫期、家族が仕事に集中したい！本人も安心！
	C(避暑：1～2ヶ月程度)	家が暑くて…エアコンを上手く使えなくて…
定期利用プラン	D(定期復帰：入所3ヶ月・在宅3ヶ月)	3ヶ月以上の在宅生活で、入所後3ヶ月の短期集中リハビリ（週6回）が実施可能！
	E(定期復帰：入所4ヶ月・在宅2ヶ月)	リハビリよりも入所期間を優先に（リハビリは週3回）、在宅期間も確保！
	F(年1回の復帰：在宅1～2ヶ月)	家で過ごすのは大変、でも年1回なら家族も頑張れる！
	G(年2回の復帰：在宅1～2ヶ月を2回)	家で過ごすのは大変、でも年2回なら家族も頑張れる！
他	H(時期・期間お任せ：いつでも入所)	本人はリハビリを集中的に、家族はリフレッシュ！
	例：A+C の組み合わせ	この他、利用の仕方は∞無限大∞！

# 通所リハビリテーション

## 行事

①通所では行事にも力を入れており、リハビリを兼ねつつも達成感の得られる物作りや、歌舞役・盛り上げ役共に一帯になる事の出来るカラオケ行事など、楽しみながら意欲・活動性の向上を目指し取り組んでいます !!



カラオケ

男性・女性  
問わず人気！！

②余暇活動では利用者様それぞれ自分に合った遊びを探し、楽しみながら他利用者様と交流を図っています !!

## 余暇活動



間違い探し



大人の塗り絵



ナンプレ

大盛り上がりトランプ



季節の飾り物

## 物作り行事



大人気折り紙



ストップー！

# リハビリテーション科

Switch は若年層だけではなく、高齢者にもレクリエーションや趣味として受け入れられております。①認知症予防、②ストレス解消、③運動不足解消のような効果があるとも言われております。

## ゲーム機・Switch



見学や応援も  
リハビリになります



脳楽習はタブレットとプリントの課題があります。

タブレットは集団や1対1で活用します。季節や行事のテーマが多く、記憶の再生を通じて前頭葉を鍛えます。プリントは利用者様の能力に応じて難易度や枚数を設定します。作業記憶の強化や、日課として意欲的に主体的な行動に繋がります。

## 脳楽習



## 創作活動

施設内や玄関の装飾を作成しています。指先を使う事や作業工程を理解することで認知症予防になります。出来上がりの楽しみや「きれいだね」との誉め言葉も聞かれ、楽しみのある役割に繋がります。



## マシントレーニング

使っていない筋肉をまんべんなく動かす事で、姿勢が良くなりエネルギー効率の向上や体力の改善に繋がります。



サスペンションにより 0Kg ~ 40kg の免荷をすることで荷重制限のある方、体力の不安な方、痛みのある方でも普段より長い距離の歩行練習が可能となります。POPO(免荷式歩行器)



# 老健とわだ

～入所～

～入所～

八甲田棟

奥入瀬棟

老健とわだでは、介護専門職を目指す実習生の受け入れを行っています。

基本的な介護技術の習得や対象者様の目標を立て、介護計画の立案・実行・評価を練習します。

今回は七戸高校3年生、八戸学院大学短期大学部2年生の実習の様子を紹介します。



七戸高校実習生  
コメント

口腔内に溜め込みがないか、嚥下を確認するのが難しかったです。



七戸高校実習生  
コメント

スライディングボードは、利用者様・介助者の双方に負担がなく、とても使いやすいです。



レクリエーションを通して、コミュニケーションの促進や残存機能を活かし、維持向上につなげるこ  
とを目的としています。

# 老健とわだを知ろう！

見学会の開催

今年度より人材確保の取り組みとして、プロジェクトを開始しました。  
多職種職員をメンバー構成とし、働きやすい環境作りを行っていきます。



youtube QRコード  
ぜひご覧下さい



見学会には合計 10 名の方が参加され、「ノーリフティングケアの必要性を感じることができた」とコメントをいただきました！

## 第2回 SG グループ ホスピタリティコンテスト



最優秀賞 八甲田棟 介護主任

高田瑞希さん  
おめでとうございます



10月18日介護老人保健施設等11事業所から11名の職員が参加し、移乗・食事・更衣の3つの場面について実技発表を行いました。介護技術の発表だけではなく、自らの技術を振り返ることで、働きがいが実感でき、ケアの質向上につながります。



# 居宅介護支援事業所 ケアマネージャーです

介護老人保健施設とわだ居宅介護支援事業所ではケアマネージャーが8名在籍しております。当事業所では、介護が必要な方が自宅で安心して生活を続けられるよう、専門のケアマネージャー（介護支援専門員）がサポートします。お一人おひとりの生活状況やご希望に合わせた介護サービスを提供し、ご家族様の負担軽減にも努めます。



お気軽にご相談ください  
電話：0176-27-3158  
所長 野坂

一人での  
移動が  
心配

介護保険  
の事が  
わからない

介護の  
方法が  
わからない

## サービス利用の流れ

1. 介護保険の認定を受ける
2. ケアマネージャーと面談
3. ケアプランの作成
4. サービスの提供開始
5. サービスの見直し



介護に困ったことがあれば気軽にご相談ください。

「広報おあしす 88号」をご覧いただきありがとうございます。今年度より、おあしすは3月に発行することになりました。感染予防を継続しつつ、各部署で運動会やバーベキューなど季節に合った行事の実施や、施設内の全体行事では、今年もとわだ祭りを開催することができ、ご利用者様に大変喜んで頂くことができました。本誌が老健とわだを知る一助となれば幸いです。



## あとがき

\*当広報誌の個人情報(写真含む)は、各個人(または代理人)の同意を得ております。